
ASLVER

取扱説明書



- 本取扱説明書には、本ツールの取扱方法と事故を防ぐための重要な注意事項を示してあります。本ツールを取り扱う際は、本書をよくお読みのうえ、内容を必ず理解してから安全にご使用ください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

2018/11

浜松ホトニクス株式会社

目次

1. はじめに.....	2
1-1 動作環境	2
1-2 商標について.....	2
2. ASLVER 使用方法	3
2-1 使用準備	3
2-2 起動方法	3
2-3 使用方法	6
2-4 カメラ初期設定の変更.....	8
2-5 カメラ冷却機能の変更.....	12
2-6 フレームグラバのアップデート.....	15
3. その他の画面表示	22
3-1 カメラが認識されなかった場合	22
4. 弊社連絡先	23

1. はじめに

ASLVER は、接続されたカメラやフレームグラバーの情報を表示する、またカメラの設定を変更するためのソフトウェアツールです。本ドキュメントは、このソフトウェアの仕様と使い方について記述します。

1-1 動作環境

本ツールを動作させるためには以下の動作環境が必要です。

機種	PC-AT 互換機
OS	Windows 7 / 8 / 8.1 / 10
インターフェース	Camera Link
ドライバ	CD-ROM ドライブ
ソフトウェア	DCAM-API 18.11 またはそれ以降

注記

- 本ソフトウェアは、すべてのコンピュータでの動作を保証することはできません。コンピュータの環境によっては、動作させることができないことも想定されますのでご注意ください。

1-2 商標について

Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 は米国マイクロソフト社の登録商標です。DCAM-API は浜松ホトニクス株式会社の登録商標です。その他の商品名は、各社の商標または登録商標です。

2. ASLVER 使用方法

2-1 使用準備

- (1) カメラリンクケーブルを使って、カメラとコンピュータが正しく接続されていることを確認してください。
- (2) カメラ電源を投入してください。

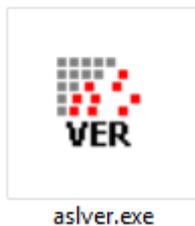


注意

- 画面に表示される指示以外で、カメラの電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、コンピュータを終了させたりすることは、絶対に行わないでください。カメラの電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、コンピュータを終了させたりした場合、カメラが正常動作しなくなります。この場合には、カメラは引き取り修理となりますのでご注意ください。

2-2 起動方法

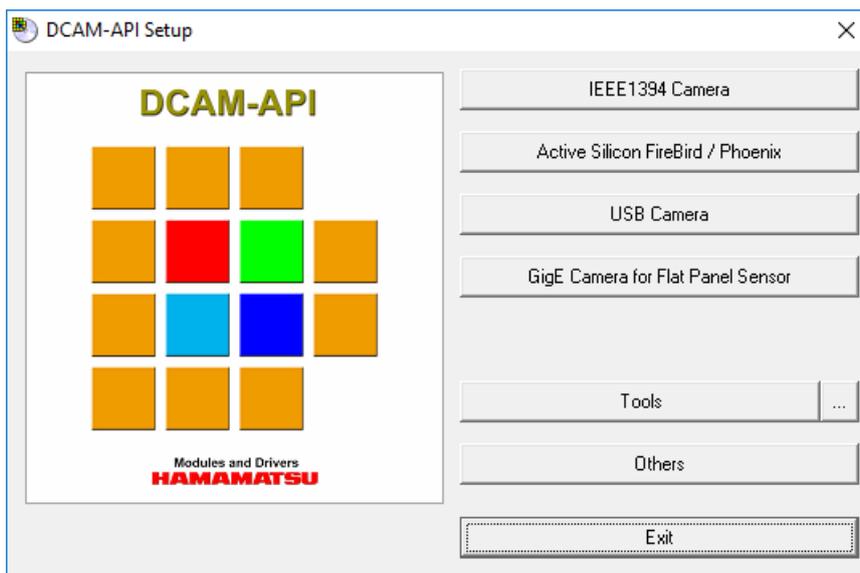
既に ASLVER をインストール済みの方は、以下のアイコンをクリックして起動してください。



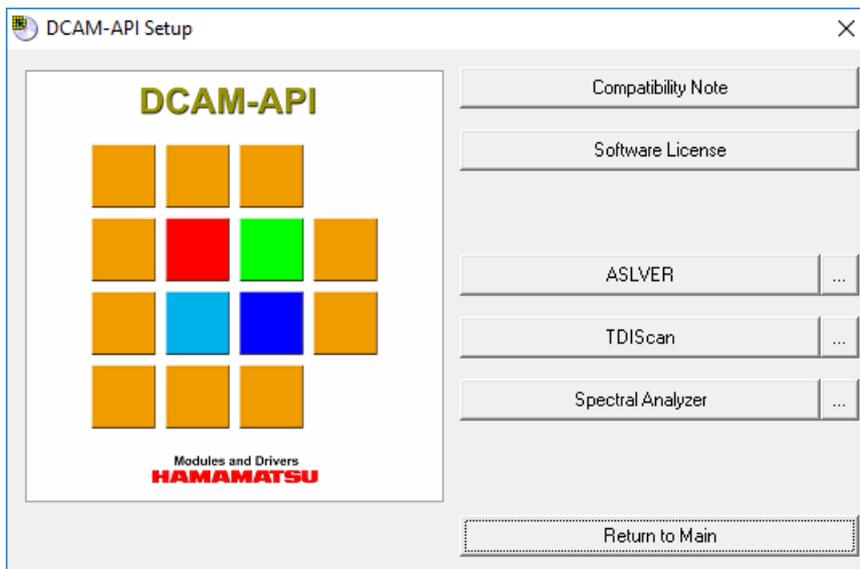
DCAM-API のセットアップ画面から起動する又は直接ファイルを指定して起動する場合は、次ページの手順に従って起動してください。

2-2-1 セットアップ画面からの起動

- (1) PC に DCAM-API のインストールディスクをセットすると以下の画面が現れます。CD をセットしても以下の画面が現れない場合は、CD 内の Setup.exe を起動してください。



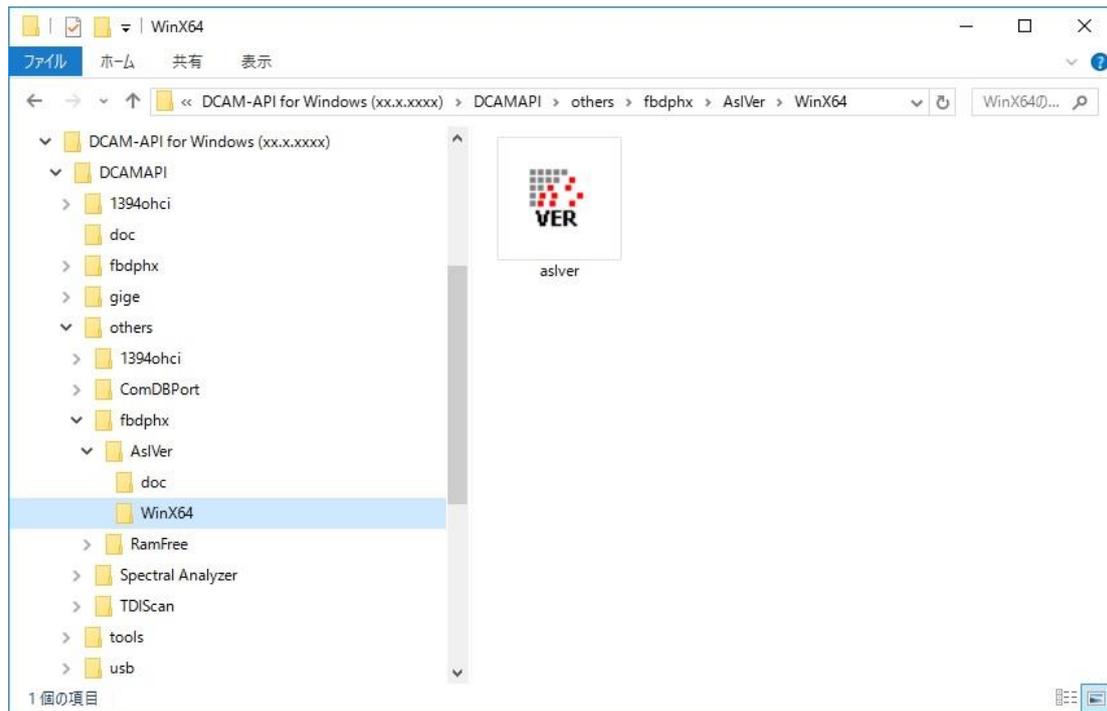
- (2) Others ボタンを押すと以下の画面になります。



- (3) ASLVER ボタンを押すと ASLVER が起動します。

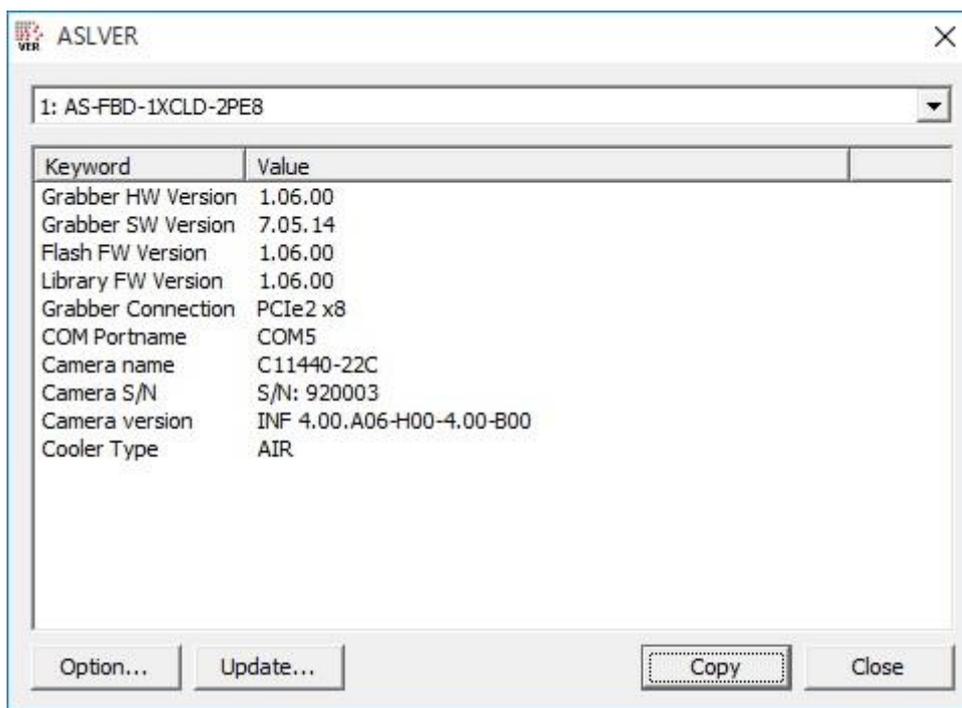
2-2-2 ファイルを指定して起動

DCAM-API を含むインストールイメージ内で DCAM-API フォルダを検索し、その下の aslver.exe を起動します。



2-3 使用方法

(1) ASLVER が起動すると、以下の画面が表示されます。



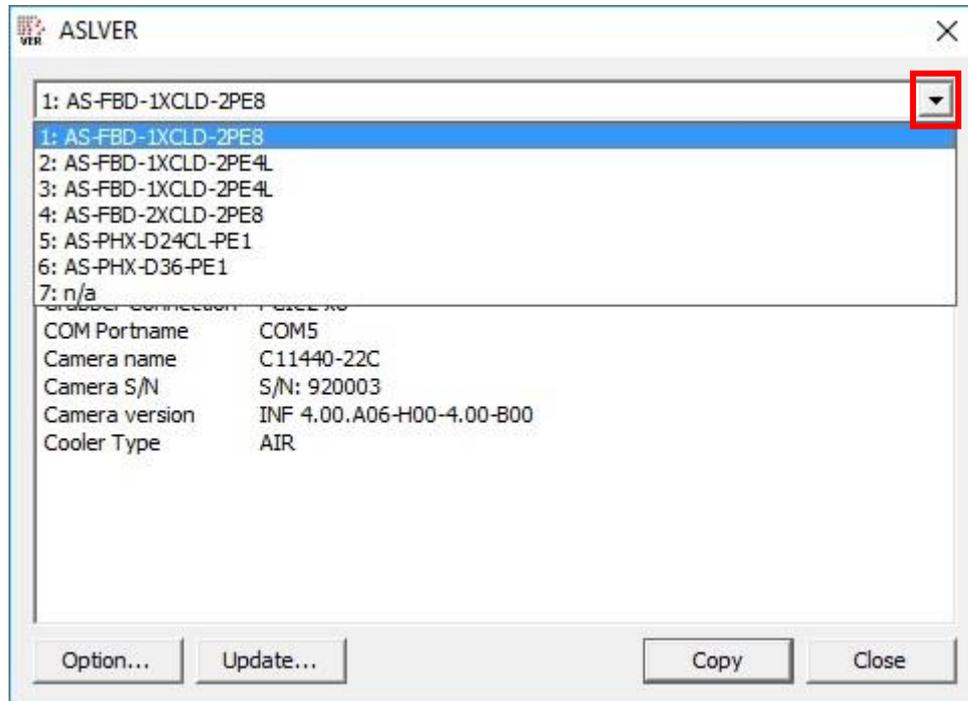
[Close]ボタンを押すと、本プログラムを終了します。

[Copy]ボタンを押すと、現在の設定をクリップボードにコピーします。

[Option]ボタンを押したときの操作は、8 ページ目以降を参照ください。

[Update]ボタンを押したときの操作は、15 ページ目以降を参照ください。

- (2) 図の赤枠をクリックすると一覧が表示されるため、複数枚のフレームグラバーが挿入されているときは、任意の名称をご選択ください。

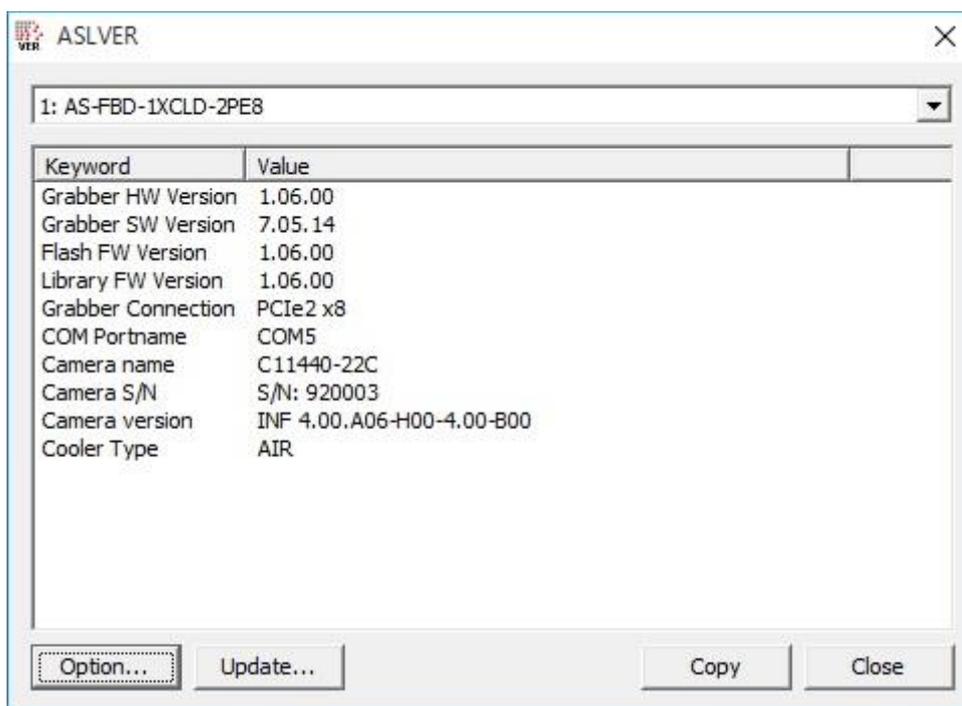


2-4 カメラ初期設定の変更

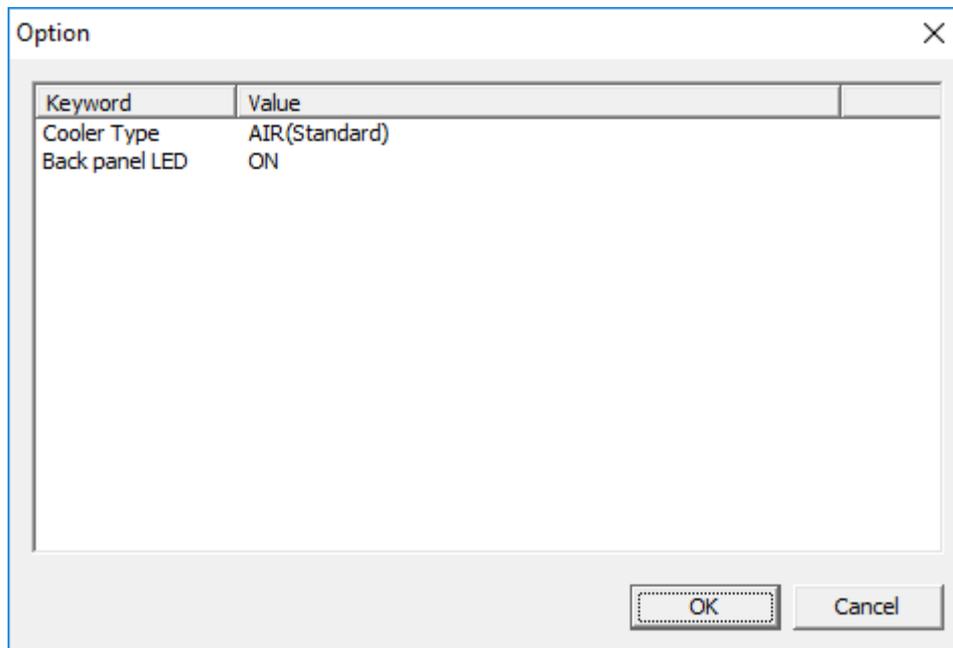
(1) 起動画面にある[Option]ボタンをクリックしてください。

注記

- 接続されているカメラの初期設定が切り替えできない場合は、[Option]ボタンを押すことができません。



(2) 以下のような画面が表示され、この画面からカメラの初期設定の変更が可能です。



Cooler Type

Cooler Type には空冷(Standard)、空冷(Rapid)、水冷(Water)の 3 種類が存在します。

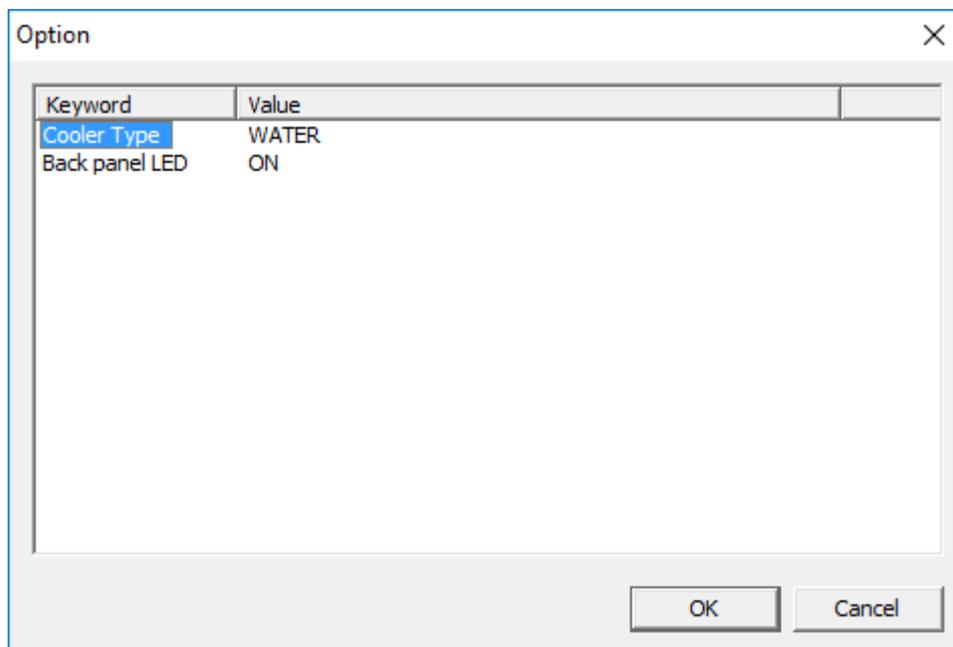
冷却方法	冷却モード	詳細
空冷	Standard (標準)	電源を入れるとカメラは冷却を始めます。冷却には約 10 分かかり、その間ファンは停止し背面 LED のランプは点滅します。(背面 LED が点滅している間、カメラは撮影できますが、取得画像は使用できる適切な画像ではありません) 冷却開始から 10 分経過すると、ファンが回転し始め背面 LED のランプが点灯します。この状態からカメラは撮影を始めることができます。
	Rapid	電源を入れるとカメラは急速に冷却を始めます。電源投入後すぐに、ファンが回転し始め背面 LED のランプが点灯します。カメラは空冷(Standard)モードよりも早く撮影を始めることができます。
水冷		水冷モードは水を循環させてカメラを冷却させるモードです。カメラに電源を入れた際、背面 LED は点灯しますがファンは回転しません。

*背面 LED は Back panel LED を OFF にしている場合は点滅、点灯しません。

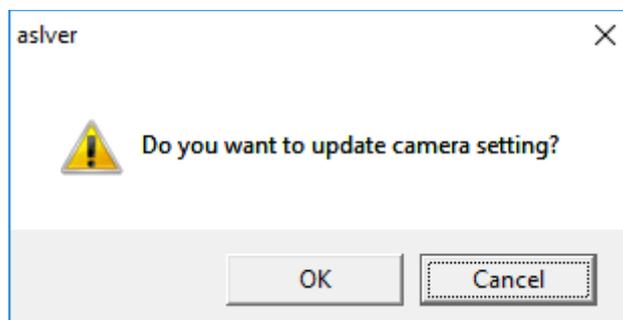
Back panel LED

背面 LED の点灯(ON)、消灯(OFF)を選択できます。標準では ON になります。

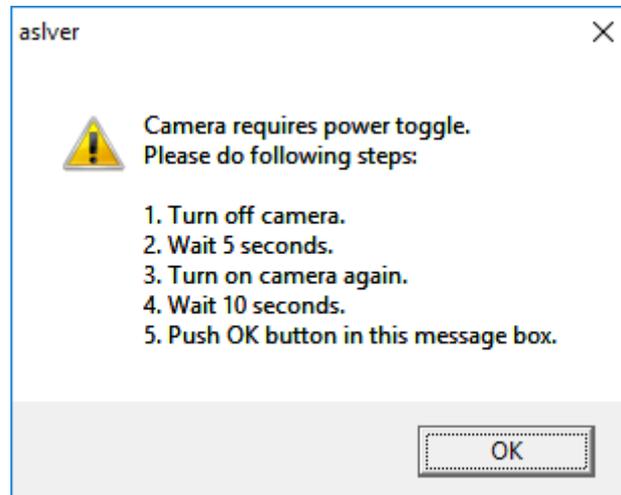
- (3) 設定を変更したい場合は、Keyword(例: Cooler Type)の上にカーソルを合わせダブルクリックして、希望の値に変更してください。



- (4) [OK]ボタンを押すと、以下の画面が表示されるため、[OK]を押してください。[Cancel]を押すと、2-4(3)の画面に戻ります。

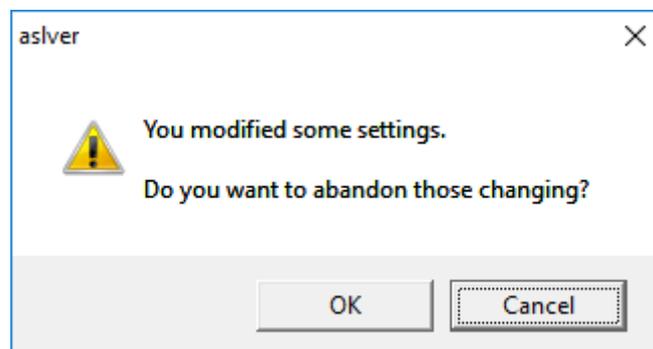


- (5) 続いて以下の画面が表示されるため、必ず画面の指示に従って操作を行ってください。正しい手順で行わなかった場合、カメラが認識されないまたは、正しい情報を表示できない場合があります。その際は、ソフトウェア再起動もしくはカメラ電源の再投入を行ってください。



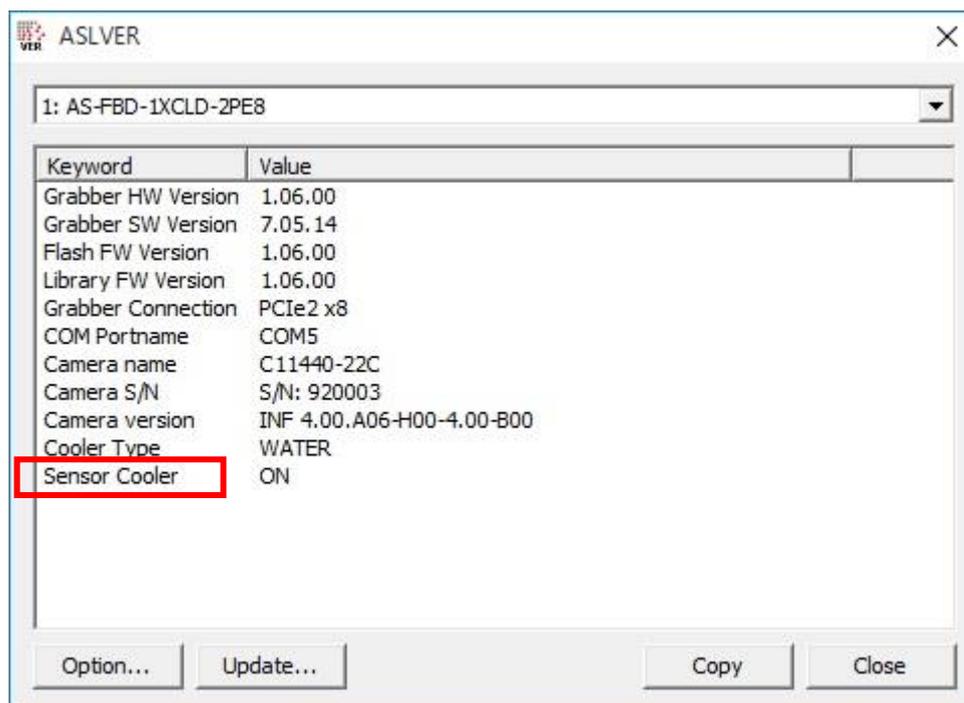
- (6) 2-4(3)の手順の際、値を全く変更せずに[OK]または[Cancel]ボタンを押すと、特に表示はなく、2-4(1)の画面に戻ります。

一方、一度でも値の変更があった場合に[Cancel]ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。このとき[Cancel]を押すと 2-4(3)の画面に、[OK]を押すと変更した値をキャンセルして、2-4(1)の画面に戻ります。



2-5 カメラ冷却機能の変更

- (1) カメラが水冷 (Cooler Type=WATER) の場合、Sensor Cooler の項目が追加されます。このとき、以下の画面の赤枠をダブルクリックすると、カメラ冷却機能の ON/OFF/MAX が切り替え可能です。



- (2) 以下の画面は Sensor Cooler が OFF 時にダブルクリック、または ASLVER 起動時に、Cooler Type が Water かつ Sensor Cooler が OFF のときに表示されます。カメラ冷却機能を選択し、[OK]ボタンを押してください。

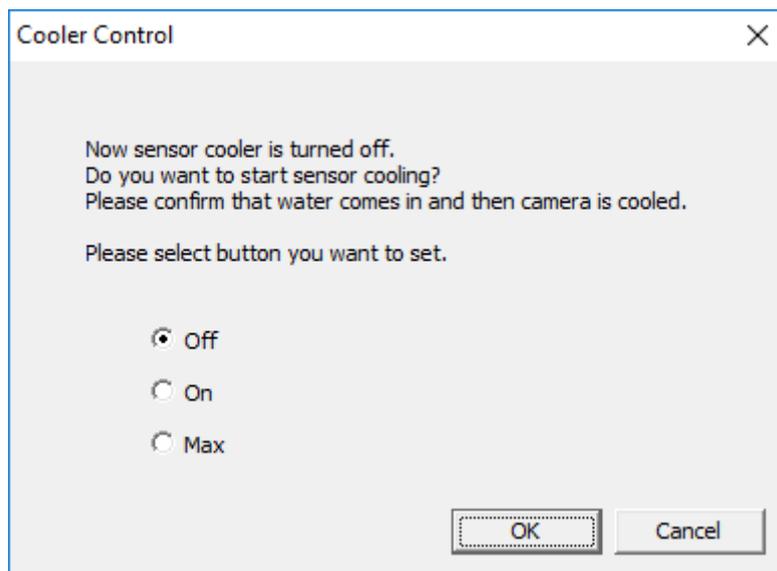
[Off] - センサの冷却を停止します

[On] - ターゲット温度で安定するように冷却を行います

[Max] - ペルチェに流せる最大電流量で冷却を行います

**注意**

- センサの冷却を開始する時は、必ず冷却水が流れていることを確認してください。

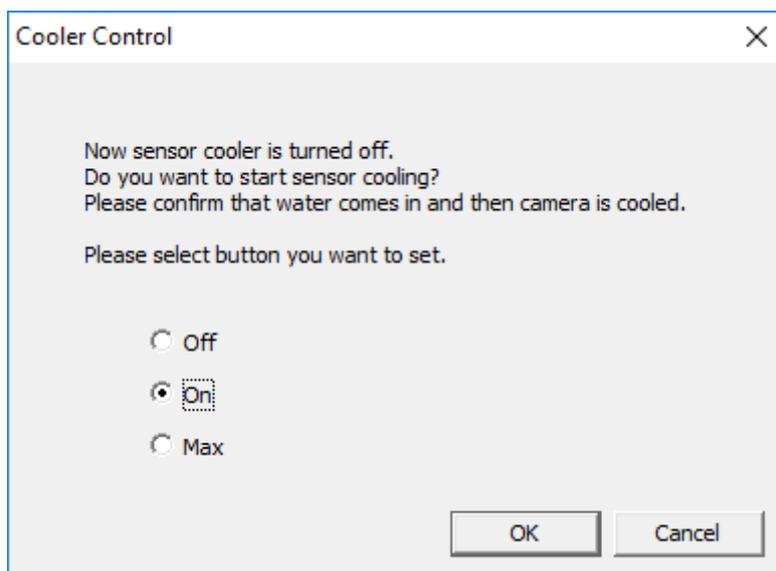


- (3) 以下の画面は Sensor Cooler が ON または MAX 時にダブルクリックすると表示されます。カメラ冷却機能を選択し、[OK]ボタンを押してください。

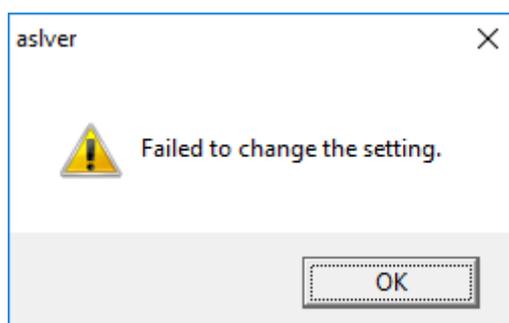
[Off] - センサの冷却を停止します

[On] - ターゲット温度で安定するように冷却を行います

[Max] - ペルチェに流せる最大電流量で冷却を行います



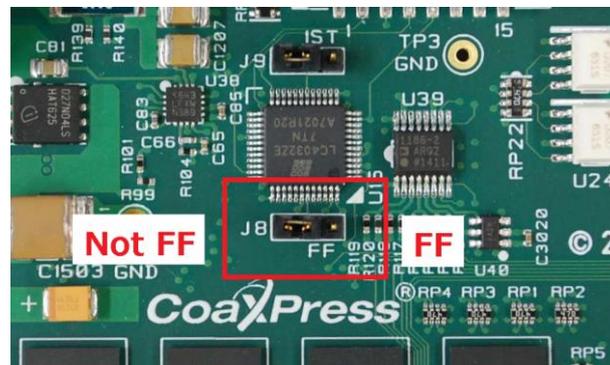
- (4) 以下の画面は 2-5(2)または 2-5(3)で設定変更が正しく行えなかった場合に表示されます。この場合は、再度変更を試すか、本ソフトウェアの再起動、またはカメラの電源再投入を行って下さい。



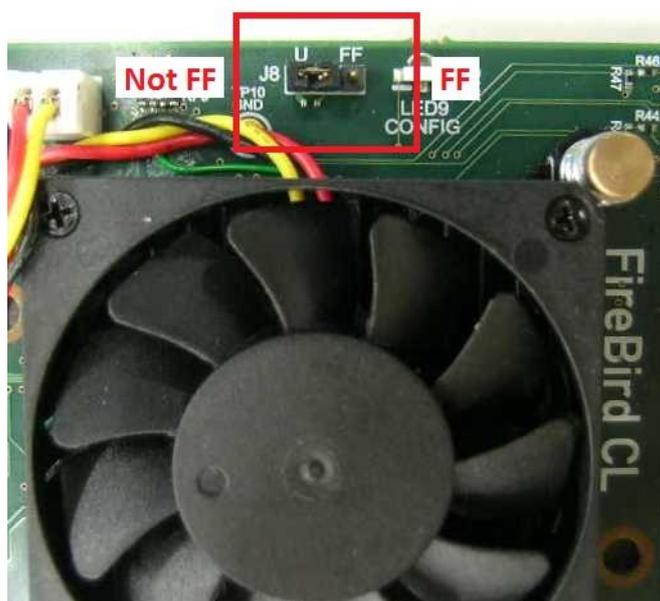
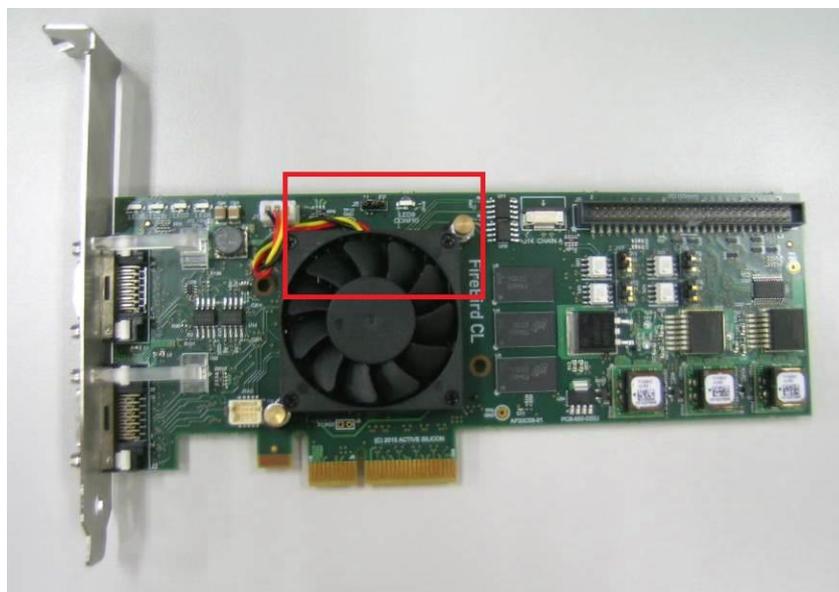
2-6 フレームグラバのアップデート

(1) アップデート前にボードのピン配置を確認します。

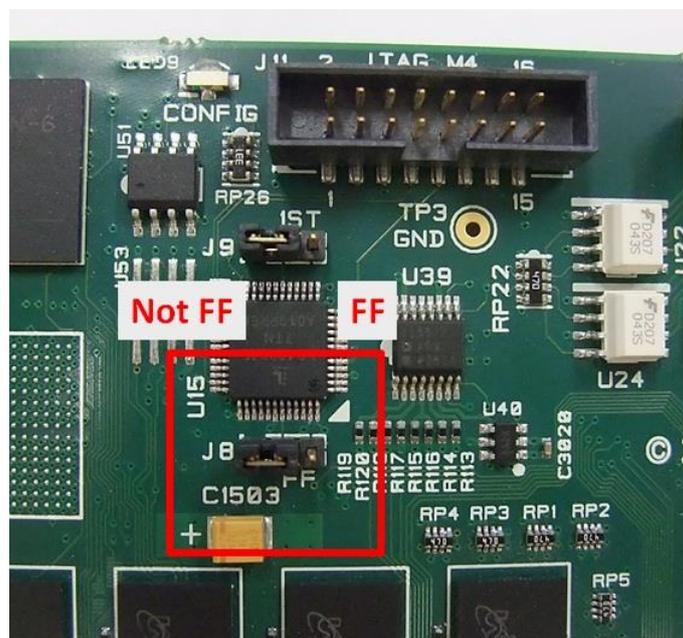
AS-FBD-2XCXP6-2PE8 / AS-FBD-4XCXP6-2PE8 の場合には、J8 ピンが”Not FF”(左側)になっていることを確認してください。以下の図は AS-FBD-2XCXP6-2PE8 になります。



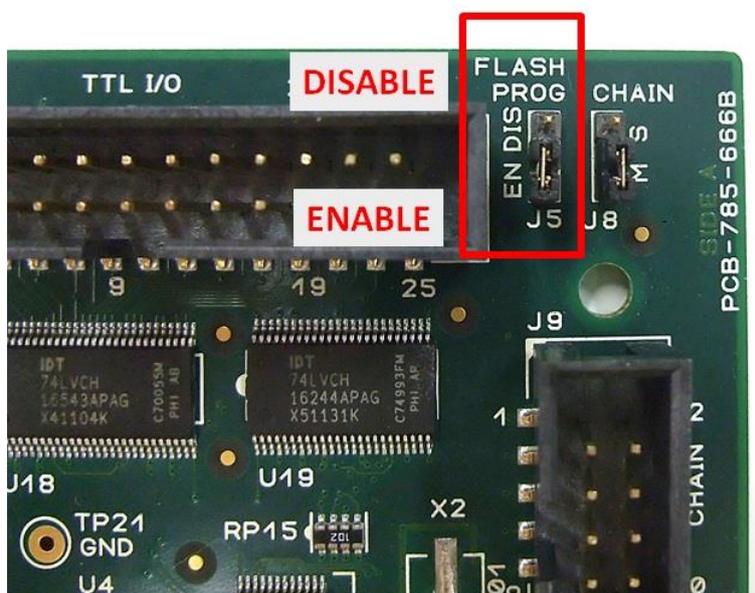
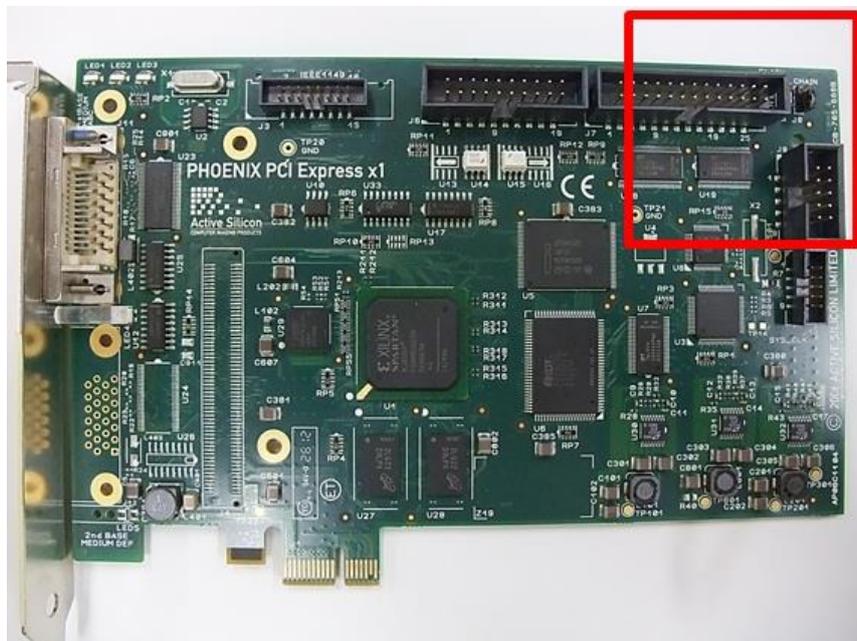
AS-FBD-1XCLD-2PE4L の場合には、J8 ピンが”Not FF”(左側)になっていることを確認してください。以下の図は AS-FBD-1XCLD-2PE4L になります。



AS-FBD-1XCLD-2PE8 / AS-FBD-2XCLD-2PE8 の場合には、J8 ピンが”NotFF”(左側)になっていることを確認してください。以下の図は AS-FBD-1XCLD-2PE8 になります。



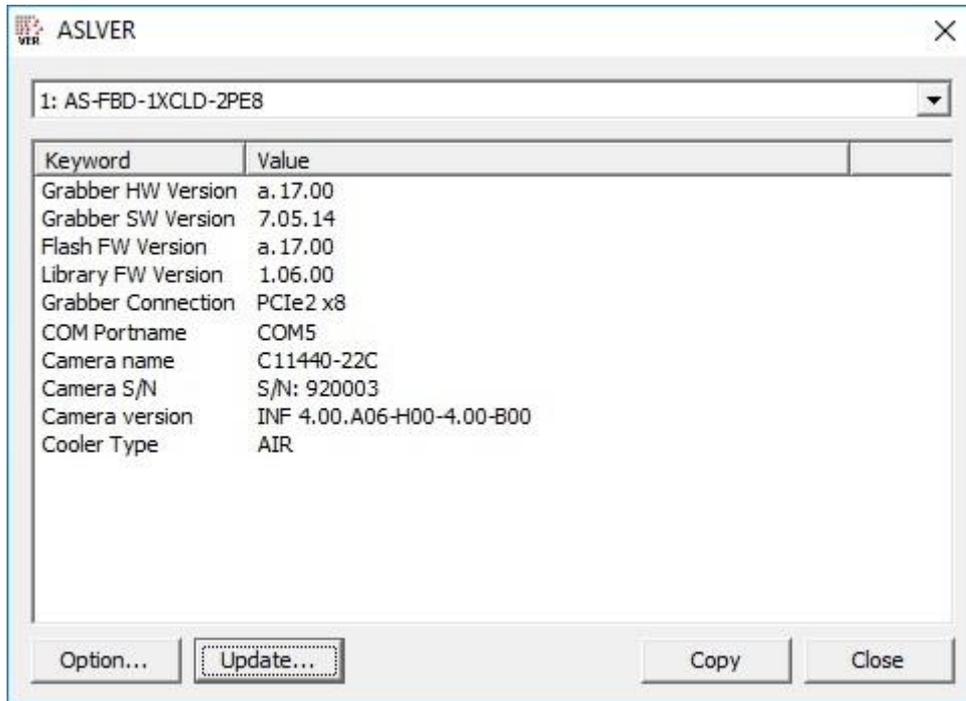
AS-PHX-D24CL-PE1 / AS-PHX-D48CL-PE1 / AS-PHX-D36-PE1 の場合には、FLASH PROG ピンが”ENABLE”(下側)になっていることを確認してください。以下の図は AS-PHX-D24CL-PE1 になります。



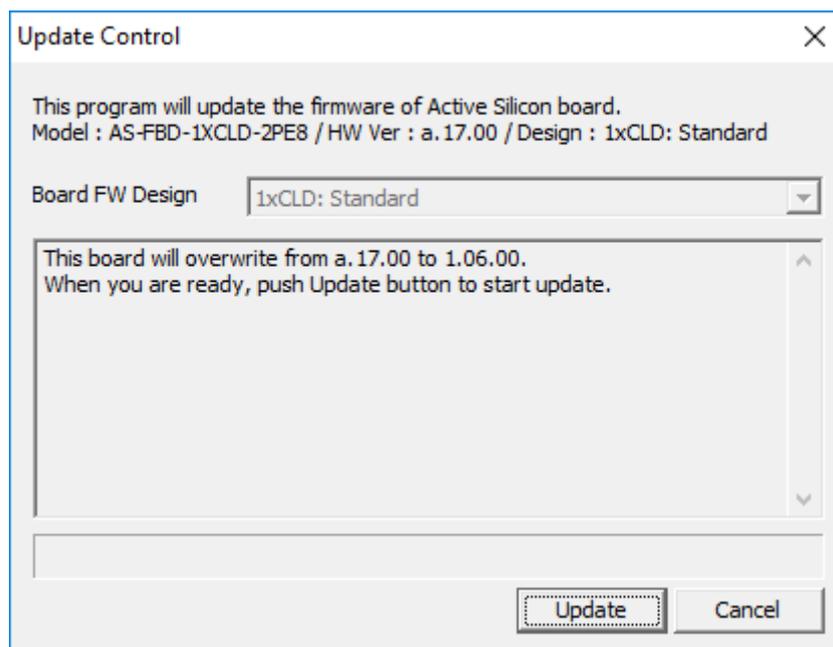
(2) 起動画面にある[Update]ボタンをクリックしてください。

注記

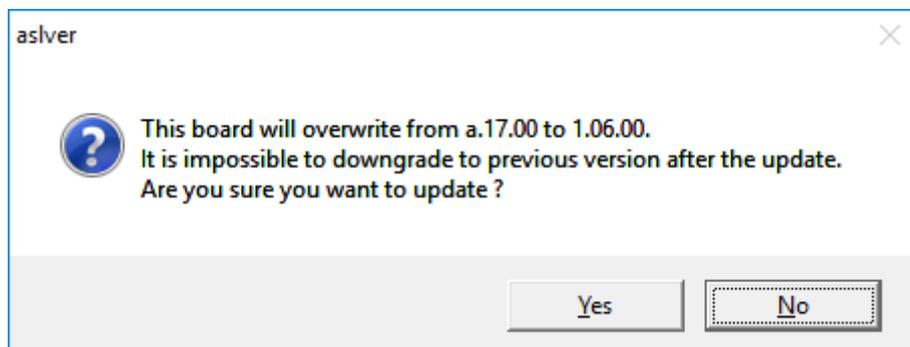
- 選択しているフレームグラバーがアップデートできない場合は、[Update]ボタンを押すことができません。
- カメラが接続されていなくても、フレームグラバーのアップデートは可能です。



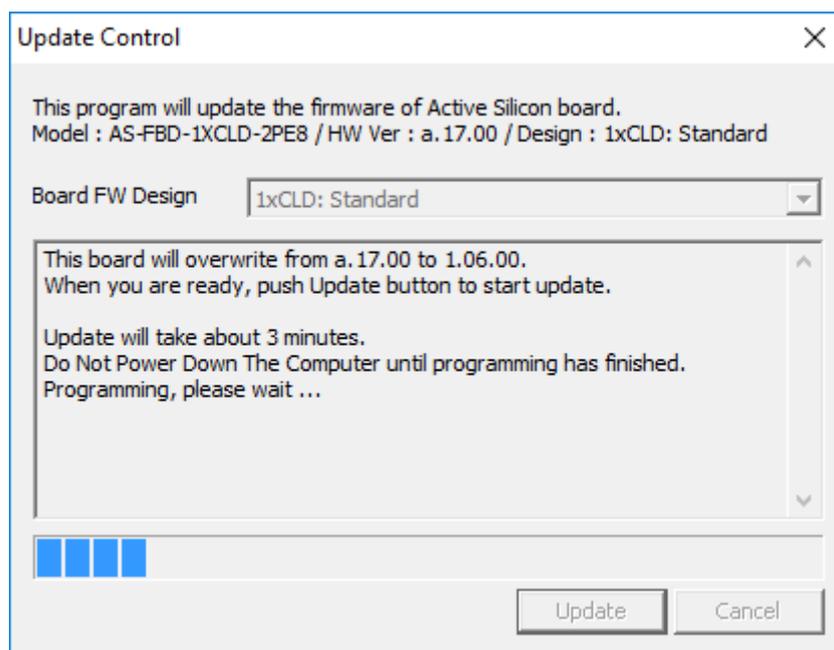
(3) 以下のような画面が表示され、この画面からフレームグラバーのアップデートが可能です。



- (4) [Update]ボタンを押すと以下の画面が表示されます。フレームグラバーを表示されているバージョンにアップデートする場合には、[Yes]を押してください。[No]を押すと、2-6(3)の画面に戻ります。



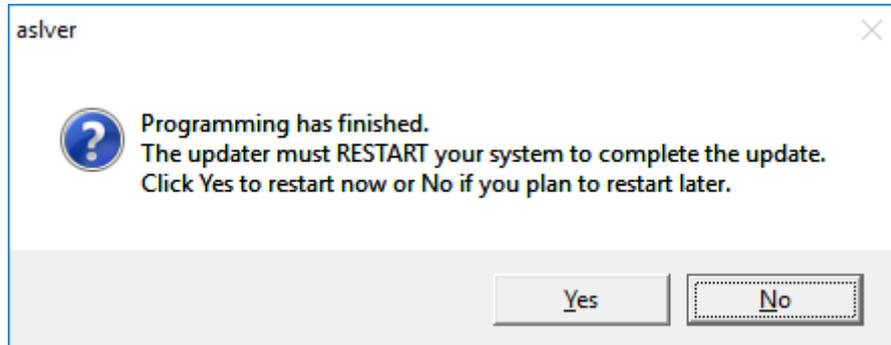
- (5) アップデート中には以下の画面が表示されます。アップデートが完了するまでの時間は、フレームグラバーの種類により異なりますが、数分程度かかります。



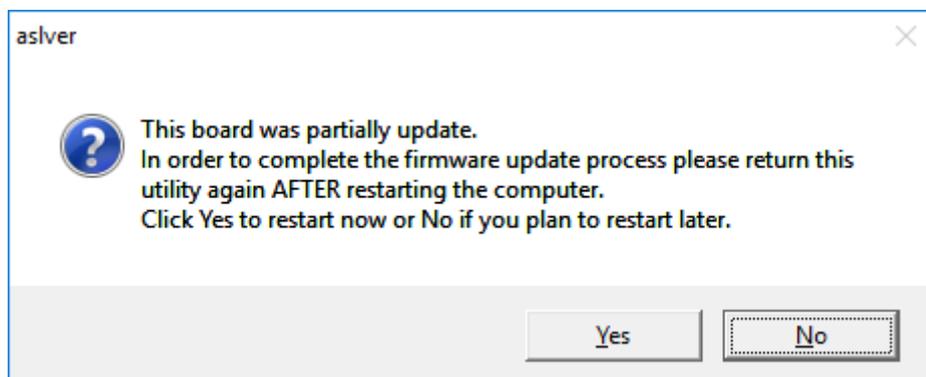
⚠ 注意

- アップデートが完了するまでは、カメラの電源 ON/OFF を切り替えたり、コンピュータを終了させたりすることは、絶対に行わないでください。それらを行った場合、フレームグラバーが正常動作しなくなり、お客様によるアップデート及びその後の使用ができなくなりますのでご注意ください。

- (6) フレームグラバーのアップデートが正しく完了した場合、以下の画面が表示されます。アップデートを完了するためには PC の再起動が必要です。
[Yes]ボタンを押すと、PC が自動で再起動します。[No]ボタンを押すと PC は再起動しません。アップデートを完了するために、お客様によって PC を再起動してください。



- (7) FireBird のフレームグラバーをお使いの場合、再起動後、追加でのアップデートを行う必要がある場合があります。その場合、以下の画面が表示されます。この場合には PC を再起動後、再度 ASLVER からフレームグラバーのアップデートを行って下さい。—もしこの手順が実行されない場合、画像が取得できない場合がありますのでご注意ください。例えば AS-FBD-1XCLD-2PE8 において、a.17.00 バージョンから 1.xx.xx 若しくはそれ以上のバージョンへのアップデートを行う場合、PC を再起動後、再度 ASLVER を使用してアップデートを行う必要があります。
[Yes]ボタンを押すと、PC が自動で再起動します。[No]ボタンを押すと PC は再起動しません。アップデートを完了するために、お客様によって PC を再起動してください。

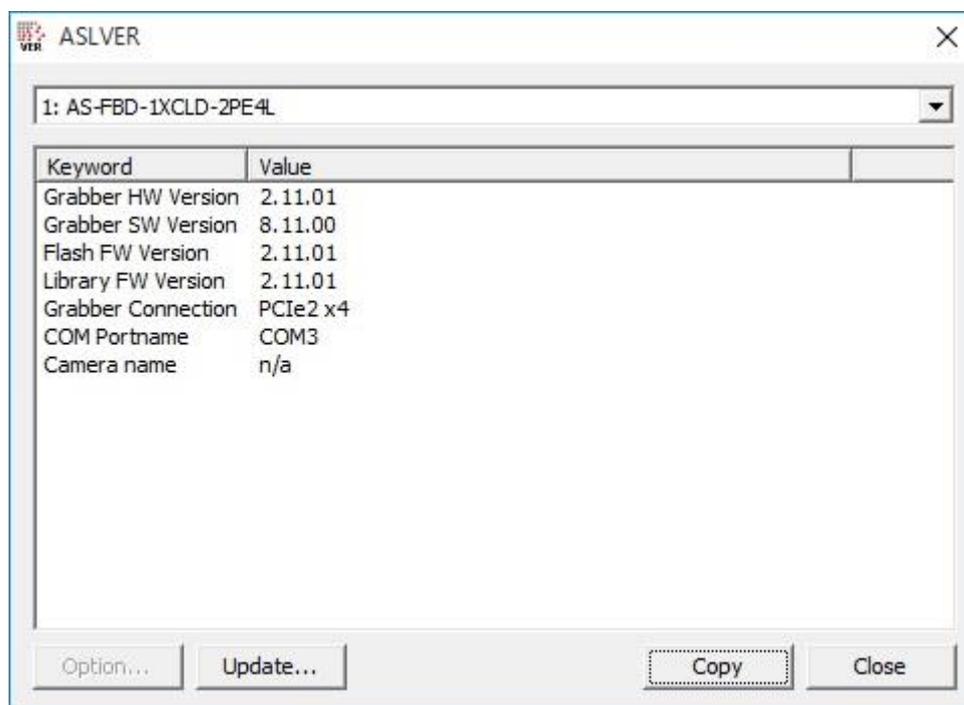


3. その他の画面表示

3-1 カメラが認識されなかった場合

以下の画面はカメラの電源投入から ASLVER 起動までの時間が短かった場合やカメラが認識されなかった場合に表示されます。

この場合は ASLVER を一度終了し、カメラが正しく接続されているか確認してからもう一度起動してください。



4. 弊社連絡先

浜松ホトニクス株式会社

システム事業部 カスタマーサービスグループ サービスセンター

〒431-3196 静岡県浜松市東区常光町 812 番地

TEL (053) 431-0145

FAX (053) 433-8031

E-mail support@sys.hpk.co.jp

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転写することを禁じます。
- 本書について、次のような問題が生じた場合には、お手数ですが弊社までご連絡ください。
(弊社連絡先は本書の「連絡先」をご参照ください) 直ちに対処させていただきます。
 - ・ 本書の内容に不審な点や誤り、記載漏れ等があった場合
 - ・ 乱丁・落丁などの不備が発見された場合
 - ・ 本書を紛失または汚損した場合